

産地パワーアップ事業の取組事例

(群馬県)

取組の概要

計画作成主体：高山村農業再生協議会
対象品目：種芋（サツマイモ）（産地面積842a）
主な取組主体：(株)唐澤商店（認定農業者）
成果目標：販売額の10%以上の増加
基準（H29年度）213千円/10a
目標（R2年度）249千円/10a
導入施設等：整備事業（種芋キュアリング貯蔵庫）
（サツマイモ洗浄機1台）
生産支援事業（サツマイモ蔓切り機1台）

群馬県
吾妻郡
高山村中山地区



ポイント

【取組の主題(テーマ)または課題】

サツマイモの貯蔵にはキュアリング処理が不可欠である。また、貯蔵適温は11～15℃で、冬期にこの環境下で貯蔵を行うためには専用施設が必要となる。そのため、これまでは村外（県内、県外）の施設に運んでキュアリング貯蔵を行っていた。
種芋の歩留まり向上や輸送コストの低減を図り、産地の規模拡大を図るためには、地元で種芋キュアリング貯蔵庫を整備することが必要不可欠である。

【産地の体質強化に向けた方策】

- ①これまで収穫後の種芋を村外に輸送・キュアリング貯蔵していたものを、村内で貯蔵するための種芋キュアリング貯蔵庫の整備
- ②収穫時、出荷時の作業効率の向上と低コスト化を図るため、サツマイモ洗浄機及び蔓切り機の導入

推進体制

吾妻農業事務所(県)
高山村
カネコ種苗(株)

高山村農業再生協議会
①計画の策定・管理
②取組計画への助言

指導・助言

情報共有

協議会と取組主体との情報共有(取組状況等)
行政機関(県、村)及び農協によるサポート体制

(株)唐澤商店(認定農業者)
①取組計画の作成
②取組実施等

地域における独自の取組

〈主な取組〉

- ・県内種苗会社との契約栽培
- ・定期的な栽培技術講習会や生育調査の実施

期待される事業効果

【事業実施による直接効果】

- ①産地でのキュアリング貯蔵による歩留まりの向上と輸送コストの削減
- ②サツマイモ洗浄機や蔓切り機の導入による作業効率の向上・作付面積拡大

【事業実施による間接効果】

- ①種芋生産の副産物として干しいも原料が増加し、村全体の所得向上



種芋キュアリング倉庫

販売額が増加

～種芋の販売額～

